

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

記載例 (普通徴収)	〇〇市長殿		(特別徴収者給与支払者)	所在地	〒400-0000 山梨県中央市〇〇△△1-2-3										特別徴収義務者 指定番号	※市町村ごとに異なります										
	令和 年 月 日提出			フリガナ											宛名番号											
				氏名又は名称	株式会社 〇〇△△□□										担連 当絡 者先	所属	〇〇課〇〇担当									
				個人番号 又は法人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		1	2	3	電話	〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 内線 ()						

給与 所得 者	フリガナ	チュウオウ タロウ										(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法		
	氏 名	中央 太郎																	
	生年月日	昭和 62年 1月 1日																	
	個人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0							1	2
	受給者番号	※各事業所により付番																	
	1月1日現在の住所	山梨県中央市〇〇△△301-1																	
異動後の住所																			
												120,000 円	30,000 円	90,000 円	令和〇年 8月 31日	1 2. 退職 3. 転職・長期 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 【事由・理由】	3 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)		

1. 特別徴収継続の場合

新 しい 勤 務 先	特別徴収義務者 指定番号	(新規) 法人番号										新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を ____ 月分 (翌月10日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。										
	所在地	〒 _____ 市 _____ 区 _____ 番 _____ 号 _____																				
	フリガナ																					
	氏名又は名称																					
												受給者番号										
												納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要									

8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分から普通徴収に変更する場合。
(ア) 特別徴収税額 (年税額) 120,000円 (6月から翌年5月分)
(イ) 徴収済額 30,000円 (6月から8月分)
(ウ) 未徴収税額 90,000円 (9月から翌年5月分)

2. 一括徴収の場合

理 由	1	1. 異動	↑	普通徴収税額 (本人納付)	円	左記の一括徴収した税額は、 ____ 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。
	2	2. 異動のため				

3. 普通徴収の場合

理 由	1	1. 異動が令和〇年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和〇年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額 (ウ) 以下である 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

記載例 (一括徴収)	〇〇市長殿	(特別徴収者 給与支払者)	所在地	〒400-0000 山梨県中央市〇〇△△1-2-3										特別徴収義務者 指定番号	※市町村ごとに異なります																								
	令和 年 月 日提出		フリガナ											担連 当絡 者先	所属	〇〇課〇〇担当																							
			氏名又は名称	株式会社 〇〇△△□□											氏名	〇〇 △△																							
			個人番号 又は法人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		1	2	3	電話	〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 内線 ()																				
給 与 所 得 者	フリガナ	チュウオウ タロウ										(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法																							
	氏名	中央 太郎																																					
	生年月日	昭和 62年 1月 1日																																					
	個人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0						1	2																					
	受給者番号	※各事業所により付番																																					
	1月1日現在の住所	山梨県中央市〇〇△△301-1																																					
異動後の住所																																							
		120,000 円										6 月から 9 月から		令和〇 年		1		1. 退職 2. 転職 3. 休職 4. 死亡 5. 支払少額 6. 合併 7. その他 事由・理由										2		1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)									

1. 特別徴収継続の場合

新 しい 勤 務 先	特別徴収義務者 指定番号	新規	
	所在地	〒	
	フリガナ		
	氏名又は名称		

8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分で一括して納入する場合。

(ア) 特別徴収税額 (年税額) **120,000円** (6月から翌年5月分)

(イ) 徴収済額 **30,000円** (6月から8月分)

(ウ) 未徴収税額 **90,000円** (9月から翌年5月分)

↑

一括徴収税額

2. 一括徴収の場合

理 由	1	1. 異動が令和〇年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和〇年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	9 月 20 日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	90,000 円	左記の一括徴収した税額は、 9 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。

3. 普通徴収の場合

理 由		1. 異動が令和〇年1	記 入 欄
	右から 番号を 記入	2. 令和〇年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下である	
		3. 死亡による退職であるため	

※1月以降の退職の場合は、原則一括徴収が基本となります。

給与支払報告書 別徴収に係る給与所得者異動届出書

記載例 (特別徴収継続)	市長殿 給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地	〒400-0000 山梨県中央市〇〇△△1-2-3										特別徴収義務者 指定番号	※市町村ごとに異なります										
		フリガナ											宛名番号											
		氏名又は名称	株式会社 〇〇△△□□										担連 当絡 者先	所属	〇〇課〇〇担当									
		個人番号 又は法人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	電話	〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 内線 ()							
給与 所得者	フリガナ	チュウオウ タロウ										(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法							
	氏名	中央 太郎																						
	生年月日	昭和 62年 1月 1日																						
	個人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0							1	2					
	受給者番号	※各事業所により付番																						
	1月1日 現在の住所	山梨県中央市〇〇△△301-1																						
異動後の 住所											120,000 円	30,000 円	90,000 円	令和〇 年 8 月 31 日	2 1. 退職 2. 転職・長 3. 死 4. 支払少額・不定期 5. 合併・解散 6. その他 7. その他 【事由・理由】	1 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)								

個人番号は新しい会社で
記入してください。

1. 特別徴収継続の場合

特別徴収義務者 指定番号	※市町村ごとに異なります										(新規)	法人番号	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	9	8	7	新しい勤務先へは、月割額 10,000円を 9 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。
所在地	〒400-0000 山梨県中央市〇〇△△3-2-1										担 当 者 連 絡 先	所属	〇〇課〇〇担当										受 給 者 番 号			
フリガナ												氏名	〇〇 △△													
氏名又は名称	株式会社 □□〇〇△△											電話	〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 内線 ()											納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	右から 番号を 記入	1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合

理由	8月末で退職した給与所得者が、9月から新しい会社で特別徴収継続する場合。										徴収予定額 上記(ウ)と同
理由	(ア) 特別徴収税額(年税額) 120,000円(6月から翌年5月分)										※市町村記入欄 ある
理由	(イ) 徴収済額 30,000円(6月から8月分)										
理由	(ウ) 未徴収税額 90,000円(9月から翌年5月分)										
理由	↑ 新しい会社で特別徴収										
理由	記入 3. 死亡による退職であるため										

月割額と特別徴収開始月を記入します。
受給者番号が必要な場合は、記入して
ください。
市発行の納入書が必要な場合は「必
要」に○をしてください。